

校訓～ 学 (しんけんな学習)・思 (おもいやりの心)・逞 (たくましい体)  
学校教育目標 **明るく、元気に、がんばる子を育てる**

目指す学校像

- 明るく活気があり、生き生きとした学校
- 夢と希望のある温かな学校
- 確かな学力を育む学校
- 教育環境が整った美しい学校
- 保護者から信頼され、地域と共に歩む学校

目指す児童像

- はきはきした元気な子
- よく考え、自ら学び、自ら表現する子
- 学び合い、認め合い、共に伸びる子
- 思いやりをもち助け合う子
- しんぼう強くやりぬく子

目指す教師像

- 児童と共に活動し、個性や可能性を引き出す教師
- 健康的で、情熱のある教師
- 課題意識をもち、研修に励む教師
- チームとして同僚性を磨き、高め合う教師
- 人間性豊かな教師

組織目標 一人一人の活躍 (気づき、考え、行動する) 効果的な場を設定する。

グループ目標

- 【低学年】 学級において、児童一人一人が活躍する場を随時設定する。
- 【中学年】 学級や学校行事において、児童一人一人が生き生きと活躍する場を意図的に設定する。
- 【高学年】 学校生活全てにおいて、児童の持ち味を考慮して、児童一人一人が活躍する場を計画的・効果的に設定する。
- 【保健】 自らの健康に関心をもち、進んで健康な生活を営むことのできる児童の育成を図る
- 【栄養】 よりよい心身の成長のために、食に関する自己管理能力を育てる。

学プロジェクト

確かな学力を育てる  
学習指導の充実

- ◇ 基礎的・基本的な学習内容の確実な定着
- ◇ 個に応じた指導の工夫改善
- ◇ 主体的に学ぶ態度を育てることができる学び合い・学習の推進
- ◇ 家庭での学習習慣の定着

思プロジェクト

豊かな心を育む  
教育活動の推進

- ◇ 基本的な生活習慣の定着
- ◇ 生きる力の基盤となる、体験活動を生かした道徳教育の推進
- ◇ 個や集団が充実感・成就感をもち、ことのできる特別活動の推進
- ◇ 読書活動の充実

逞プロジェクト

健やかな体を育む  
教育活動の展開

- ◇ 体育授業の改善
- ◇ 運動の習慣化を図ることができる体育的行事の工夫
- ◇ 健康安全についての自己管理能力の育成
- ◇ 家庭との連携による生活習慣の確立

意欲的に学ぶ児童の育成

- ☆ 主体的・協働的な学びを引き出すための指導の改善
  - ・一人一授業研究の実践
- ☆ 基礎学力の定着とアクティブラーニングの推進
  - ・自ら学ぶ意欲を高めるノート指導
- ☆ 個に応じた指導方法・表現活動・学習形態の工夫
- ☆ 目標に準拠した評価の工夫
  - ・RPDCAを生かした指導方法の工夫

思いやりのある児童の育成

- ☆ 本好きな児童の育成
  - ・図書館の活用
  - ・低学年 50冊 90%以上
  - ・中・高学年 50冊 80%以上
- ☆ 自己肯定感を高める
  - ・学校が楽しいと実感する児童 90%以上
- ☆ 人から学ぶ環境づくり
  - ・外語講師、地域人材の活用

心身ともにたくましい児童の育成

- ☆ 運動量の確保
  - ・サーキットトレーニングの活用
  - ・体力テスト A+B 70%以上
- ☆ 目標に向かって体力作りに励む児童の育成
  - ・学習カードの改善と効果的な活用
- ☆ 安全教育の積極的な指導
- ☆ 生活習慣の徹底
  - ・マナーアップカードの活用等

家庭・地域社会との連携・協働体制

- 岩間中学校区コミュニティスクールの推進
- ボランティアの活用 (見守り、授業支援、環境整備)
- PTA・関係機関との連携
- 保幼小連携・小中連携

服務規律の確保と学校事故の未然防止

- ⇒信頼される学校をつくる意識づくり
- 危機管理体制の維持「3ない運動+2」の徹底、個別対応
- 校内コンプライアンス委員会の活動推進、ボトムアップ型研修の推進
- 全職員による安全管理の徹底
- 危機管理マニュアルの活用

若手教員の育成

- ⇒同僚性を磨き合う集団づくり
- アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善
- 具体的な事例を活用した総合研修の継続 (いじめ、問題行動、特別支援等)
- 専門性や特技を生かした校務とチーム支援
- OJTの推進

業務の効率化

- ⇒ふれあう時間を確保するために
- 時間外勤務短縮を図るすきま時間の効果的な活用
- 校務内容の精選と見直し
- 文書の電子化・共有化と会議の効率化
- RPDCAを基本にした即時的な改善
- 苦情や問題行動等へのチーム対応